

AVL DISMOKE

ダイスモーク

4800
4000ライト

黒煙テスターから
オパシメータ(光透過式スモークメータ)へ



BANZAI



仕様	AVL4800-P (プリンター付)	AVL4000L-P (プリンター付)
測定対象	ディーゼル車のPM(粒子状物質)	ディーゼル車のPM(粒子状物質)
測定原理	Beer-Lambert法に基づく光透過式	Beer-Lambert法に基づく光透過式
動作温度	5~45°C	5~45°C
電源	AC100V 50VA	AC100V 90VA
表示器	LCDバックライト付	LCDバックライト付
操作部	ハンドヘルドタイプ	コンソールBOXタイプ
測定範囲	光吸収係数 0.000~9.999 ^{m⁻¹} [分解能:0.001 ^{m⁻¹}]	光吸収係数 0.000~9.999 ^{m⁻¹} [分解能:0.001 ^{m⁻¹}]
	不透過率 0.0~100.0% [分解能:0.1%]	不透過率 0.0~100.0% [分解能:0.1%]
測定条件	無負荷急加速運転	無負荷急加速運転
寸法 & 重量	本体:570(W)×330(D)×310(H)mm 約6.0kg	本体:355(W)×370(D)×216(H)mm
	操作部:220(W)×120(D)×44(H)mm 約0.7kg	測定チャンバ:395(W)×136(D)×285(H)mm
	測定チャンバ:395(W)×136(D)×285(H)mm 約3.5kg	本体:約7.5kg 測定チャンバ:約3.5kg
標準付属品	●測定チャンバ ●測定プローブ1.89m ●コントロールケーブル6.0m ●操作説明書	●測定チャンバ ●測定プローブ1.89m ●コントロールケーブル6.0m ●操作説明書
オプション	○専用スタンド(OP-ST)○垂直排気管用アタッチメント	○専用スタンド(OP-ST)○垂直排気管用アタッチメント

＜導入スケジュールと規制値＞

排ガス規制スケジュール	測定器	新長期規制			ポスト新長期規制(2009年規制)			備考
		平成19年9月	平成20年	平成21年	平成22年 9月 10月	平成23年	平成24年...	
新型車の型式認証審査	オパシメータ	新長期オパシメータ			ポスト新長期オパシメータ			ポスト新長期オパシメータの規制値については、今後設定予定
継続検査	黒煙測定器	使用可能(黒煙濃度29%)						平成22年9月末まで使用可能
	オパシメータ	使用可能(光吸収係数:0.80 ^{m⁻¹})						輸入車は平成20年8月より
	オパシメータ	使用可能(スクリーニング:各々0.80/162.276 ^{m³} 以下であれば適合とみなす)						オパシメータによる測定も可能であるが、場合により黒煙測定器による検査が必要
	黒煙測定器	使用可能(黒煙濃度:25.40/50%)						黒煙測定器については継続的に使用することが望ましい
オパシメータの導入期限	経過措置3年間(平成22年9月末まで)			必ず必要となります			ポスト新長期規制はオパシメータでの検査に移行予定	

▲安全に関するご注意
ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくご使用ください。



BANZAI 株式会社 バンザイ

本社 〒105-8580 東京都港区芝2-31-19 ☎03(3769)6880
 札幌支店 〒063-0801 札幌市西区24軒1条7-3-10 ☎011(621)4171
 仙台支店 〒983-0005 仙台市宮城野区福室2-8-21 ☎022(258)0221
 関東支店 〒364-0011 埼玉県北本市朝日4-553 ☎048(590)3700
 東京支店 〒105-8580 東京都港区芝2-31-16 ☎03(3769)6840
 名古屋支店 〒460-0011 名古屋市中区大須1-29-36 ☎052(201)7551
 大阪支店 〒577-0012 東大阪市長田東3-3-11 ☎06(6744)1041
 広島支店 〒733-0035 広島市西区南観音2-7-10 ☎082(233)3201
 福岡支店 〒812-0893 福岡市博多区那珂5-3-15 ☎092(411)1261
 海外販売部 〒105-8580 東京都港区芝2-31-16 ☎03(3769)6894

●営業所
旭川・青森・秋田・盛岡・郡山・山形
新潟・長野・前橋・宇都宮・水戸・埼玉
千葉・横浜・静岡・多摩・北陸・三重
京都・神戸・高松
●出張所
帯広・函館・富山・松山・岡山
山口・長崎・大分・熊本

http://www.banzai.co.jp
E-mail:eigy@banzai.co.jp

●販売店

※ 改良のため予告なく型式および仕様を変更することがあります。

ヨーロッパ市場でNo.1の実績を誇る、AVLオパシメータ、日本上陸！



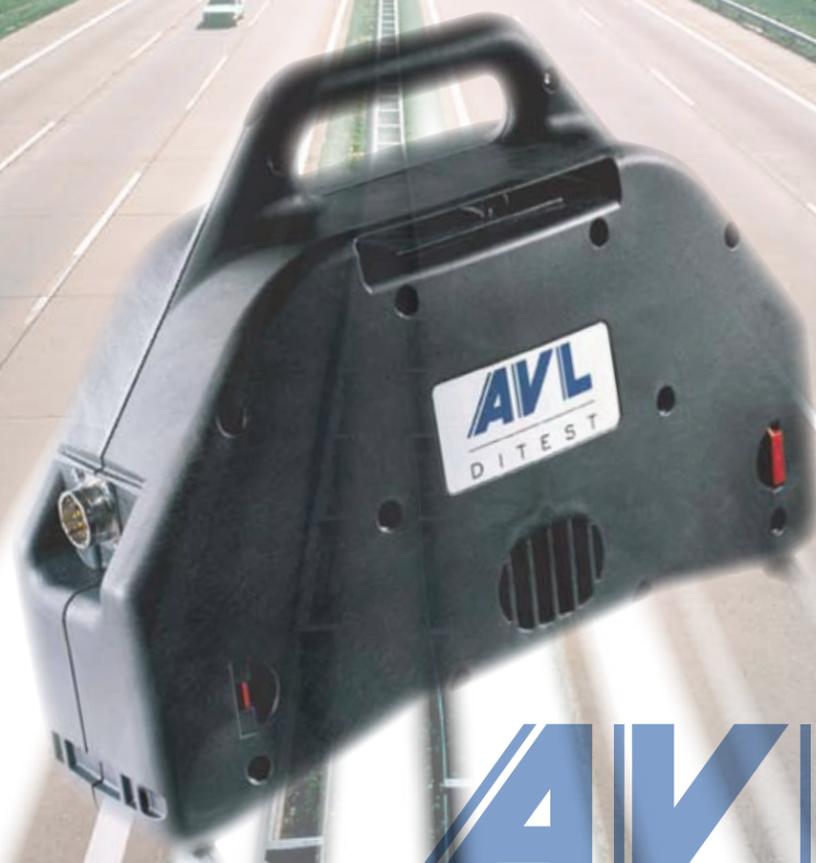
信頼性、使い易さで選ばれています。
 ダイスモーク4800 / 4000ライト

日本の車検制度にマッチした、AVLの特長。

- 決められた検査フローをプログラム化
 測定者はオペレーション画面の指示通り操作するだけで自動判定。
- 排ガス温度を測定する事で誤測定(アイドルや加速時)が無く正確に測定。
- 検査開始迄はフレッシュエア導入機構により常に零点を自動補正。
- 光強度の直線性を監視する機能を搭載。(PAT.P)



車検時の連続測定に最適です！



ダイヤモーク 4800

運転席から無線操作で
 排ガスをチェック！



表示器・操作ユニットがハンディタイプ・無線式(Bluetooth)で、運転席から操作でき、測定結果も確認できます。



(写真のスタンドはオプションとなります。)

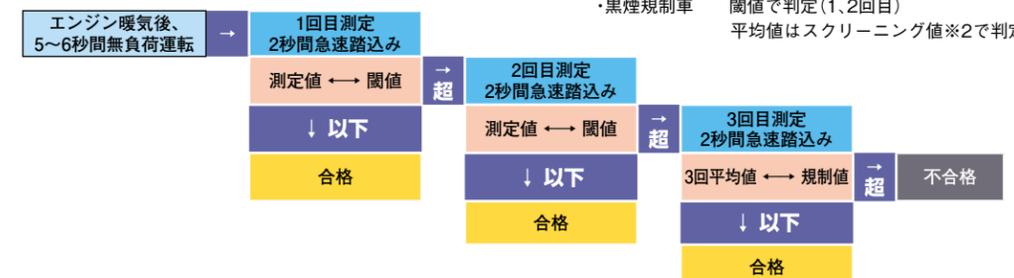
ダイヤモーク 4000 ライト ベーシックタイプ



- 規制検査モードに従った自動検査測定ができます
- 車種選択スイッチで規制値を選択し、自動判定表示ができます。

- 暖機は短時間でOK、15分以内
- 素早い測定レスポンス
- 精度の高い再現性
- 車種を問わず、1本のプローブで対応
- 軽量コンパクトな測定チャンバ(3.5kg)
- 外部機器とインターフェイスで接続可能 (RS232C、PCMCIA)

規制検査モード (測定方法)



※1. 閾値とは、この値以下であれば繰り返し測定しても規制値を超えることがない限界値。
 ※2. スクリーニングとは、選別・ふるいわけ検査手法で、オパシメータである値以下であれば間違いなく黒煙測定器でも規制値に入る。

・オパシ規制車 閾値※1で判定(1,2回目)
 平均値は規制値で判定
 ・黒煙規制車 閾値で判定(1,2回目)
 平均値はスクリーニング値※2で判定